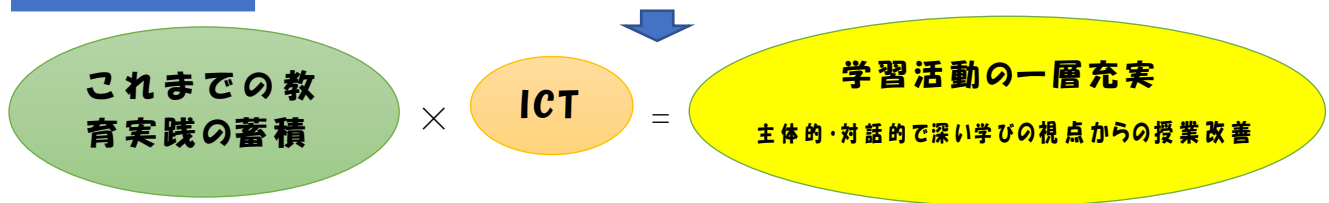


GIGAスクール構想 ～令和時代のスタンダードとしての1人1台端末環境～

これからの時代を生きる子供たちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと同じように必要なものになります。社会のあらゆる場所で ICT（情報通信技術）の活用が日常となる中、1人1台端末環境は令和の時代における学校の「スタンダード」であり、特別なことではなくなります。

GIGA スクール構想とは

これまでの長年に渡る教育実践の蓄積の上に、最先端の ICT 教育を取り入れ、これまでの教育実践と ICT とのベストミックスを図ることを実現するための全体像を描いた構想です。



学びのイメージ「1人1台端末の環境」

一斉学習

- ・ 教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる。
→ 子供たち一人一人の反応を踏まえたきめ細かな指導等、双方型の授業展開が可能に。

個別学習

- ・ 各人が同時に別々の内容を学習できる。
- ・ 各人の学習履歴が自動的に記録される。
→ 一人一人の教育的ニーズ・理解度に応じた個別学習や個に応じた指導が可能に。



協働学習

- ・ 一人一人が記事や動画等を集め、独自の視点で情報を編集できる。
- ・ 各自の考えを即時に共有し、共同編集できる。
→ 全ての子供が情報の編集を経験しつつ、多様な意見にも即時に触れられる。

町内各小中学校 への整備に向けて

○ G I G A スクール構想のとおり、現在、児童生徒1人1台のPC端末の環境と学校における通信ネットワークの整備を進めています。